
I D O 7 . 輸入犬等検査申請情報照会

業務コード	内 容
I I Q	輸入犬等検査申請情報照会

1. 業務概要

システムに登録されている輸入犬等検査申請の内容を申請番号単位に照会する業務である。

2. 入力者

全利用者（税関を除く）

3. 制約事項

「輸入犬等検査申請事項登録」、または「輸入犬等検査申請事項登録（試験研究用）」業務後、輸出入犬等検査申請DB、輸出入犬等検査台帳DBに存在する間

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」を参照

(B) 項目間関連チェック

なし

(3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、~~動物検疫検査手続電算処理システム（ANIPAS）~~動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

(4) DB関連チェック

(A) 利用者

①「ユーザ情報DB」に登録されている利用者であること。

②全利用者（税関を除く）であること。

③輸入犬等検査申請事項登録、または輸入犬等検査申請事項登録（試験研究用）を行った利用者と同じであること。

(B) 申請番号

①「輸出入犬等検査申請DB」、または「輸出入犬等検査台帳DB」に登録されていること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合のみ以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-00000-00000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

(2) 処理単位

申請番号単位に申請内容及び申請状況等を照会する。

(3) DB処理

申請番号により、「輸出入犬等検査申請DB」または「輸出入犬等検査台帳DB」から輸入犬等検査申請事項を取得する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
輸入犬等検査申請情報 照会情報	用途が「試験研究用」以外の場合	入力者
輸入犬等検査申請情報 照会情報（試験研究用）	用途が「試験研究用」の場合	入力者
処理結果通知	なし	入力者

7. 特記事項

特になし。